

# 入・就活 便利帳

山梅 (太田市上小林町)



樹木生産に加え、公園や個人住宅の植栽や造成、公園の管理運営など「緑」に関する事業を手掛ける山梅(太田市上小林町)。「地球環境貢献企業」をテーマに掲げ、さまざまな分野に「自然と共生できる場」を提供している。

## 求む人材

「元気がなければ仕事はできない。元気にあふれた『元気マン』『元気ウーマン』と一緒に働きたい」。人事担当の大沢将土常務は採用方針を説明する。

例年は2月にインター



採用を担当する大沢常務(左)と井上優美人事課長

## 「緑」の仕事 元気第一



育てたヒマワリ畑で記念撮影する山梅の社員

ンシップを受け入れる。樹木のほ場や管理する公園でのレクリエーションを通して業務を知ってもらう。若手社員との交流などを通じ、仕事する自分をイメージしてもらう。

3月に本社で説明会を

### 敷地にツリーハウス

**一押し** 社員が楽しく仕事のできる環境づくりを進める。情報通信機器の導入や社内システムの整備で効率を上げ、社員の負担を軽減。空いた時間を活用して会社敷地内の農園で野菜を育てており、収穫後にみんなで食べる。

敷地内のケヤキにツリーハウスを建設中。3~4人が入れる部屋を地上7mの高さに設置する。打ち合わせや休憩に活用してもらい、アイデア創出効果を狙う。

採用人数	
2021年(予定)	2人
20年	2人
19年	1人
初任給	
大卒以上	21万円

実施し、希望者はその日の午後に筆記試験と1次面接を受ける。その場で取り組む課題も用意する。1次面接では、学生2~3人を面接官2人が担当。サークルや研究室での役割など学生時代の

人対話し、臨機応変さ  
体験を中心に聞く。  
2次面接に進んだ学生は、書類やイラストなどは、書類やイラストなど様式を問わずに自己PRできるグッズを持参する。3次面接は社長、専務、常務ら役員が学生1

や対応力を見る。選考に残った学生は最終インターンシップに参加する。1日かけて社員が働いている現場を案内し、入社するかどうか決めてもらう。

自分の感性大切に

阿部晃治さん(22)



ずっと目標にしていた仕事でもいいし、就活中に興味を持った業種でもいい。「ここであったら頑張れる」と思える会社を見つけてほしい。

緑をテーマにした合同

先輩から

高崎市出身。高崎経済大付属高1高崎経済大経済学部卒。入社1年目。

企業説明会のブースが目に残り、山梅を知った。先輩社員の話聞き、直感的に入社を希望した。就活で、熱意やパワーを感じる人に会うこともあるだろう。そんなときは自分の感性を大切にしてほしい。